

【弥彦競輪2日目】

売上金額 152,695,300円

9月29日(金曜日)

1 R	チ一般	1,625m	2 R	チ一般	1,625m	3 R	チ選抜	1,625m	4 R	チ選抜	1,625m	5 R	チ準決	1,625m	6 R	チ準決	1,625m
○1	②	本村拓也	▲2	④	栗原貴	×1	⑤	山本崇志	▲1	③	桜井宏樹	○1	②	高橋大輝	○1	⑤	門脇翼
×2	⑦	今村井清	×3	⑦	田上英	○2	②	松二真	×2	⑤	熊無村一	○2	④	窪田陽	○2	②	白川将
○3	④	駒井大正	○4	①	井上裕	○3	⑦	小川辰	○3	⑥	森出拓	×3	⑤	野崎修	▲3	③	川越太
4	⑤	野井正紀	○5	③	藤林高	○4	①	小川辰	○4	②	出沢拓	4	⑦	宮原貴	4	⑦	高田敏
5	③	齋藤収	○6	⑤	小大志	5	③	幸津博	○4	⑦	勝俣正	▲5	①	宮西翼	×5	④	齋藤弘
6	⑥	植木哲	7	⑥	百瀬修	▲6	④	声川大	6	①	松尾身	6	③	多田英	6	①	和田誠
▲7	①	山田稔	7	⑥	百瀬修	7	⑥	相沢旭	7	④	高村星	7	⑥	石村英	7	⑥	服部仁

2着	②	7	4,670円	13	2着	④	7	21,260円	37	2着	⑤	2	1,850円	6	2着	③	5	1,760円	7	2着	②	4	410円	1	2着	⑤	2	310円	1
3着	②	7	4	11,900円	3着	④	7	2	58,160円	3着	⑤	2	7	3,600円	3着	③	5	6	13,150円	3着	②	4	5	3,740円	3着	⑤	2	3	580円

7 R	チ準決	1,625m
○1	①	吉田昌司
×2	②	兵動秀治
▲3	③	能代谷元
4	④	細川秀勝
5	⑤	松井竜二
6	⑥	野田英吾
○7	⑦	天沼雅貴

2着	①	2	750円	3
3着	①	2	3	2,020円

※ご投票の賭式での中車券が無かった場合、特払いとして70円を払い戻します。
 ※選手または先頭誘導員が、緊急やむを得ない理由により欠場した時は、車立、先頭誘導員を変更することがありますので、予めご了承ください。
 ※万全を期すため、出走メンバー、成績表などは、必ず主催者側発行のものと照合してください。



レースを振り返って!

▽1 R
 本村拓也(1着)駒井大輔さんの踏み出しに離れかけたけど、何とか追走できたので、この前の弥彦ミッドナイトで勝てなかったから、地元で結果を出せてよかった。
駒井大輔(3着)走ってと呼ばれれば、どこにでも行きますよ。午前10時くらいに弥彦へ着いて、準備しました。山田稔さんと踏み上げのタイミングがあったので、苦しかった。
山田 稔(7着)ミッドナイトだとリラックスし過ぎというか、体の芯に力が入らない感じ。修正したいが。
▽2 R
栗原稔貴(1着)どこを回っても3番手だから、選手紹介まで迷ったんだけど、先行回数が多いのは田村英輝君だから、そのラインにつかせてもらった。降級後、1着が取れなかったし、キツカケになれば。
田村英輝(2着)3車になったのは大きい。番手の井上将志君とは初連係だったし、最初の印象が大事と気合が入っていた。
佐藤裕輝(4着)車が前に出てい

かない。調子が悪いですね。
▽3 R
山本崇志(1着)ケガが続いて、体がボロボロになったから、必死にリハビリをして立て直してきた。いつ以来かわからない1着。
松永真太(2着)前を取って、番手に飛びつく作戦。展開がゴチャついて、下げざるを得ない展開に。先輩達に迷惑をかけたが、結果ワンスリースリーでホッとした。
小川辰徳(4着)相沢旭さんの動きは気にならなかった。自分のタイミングで巻き返しての結果だし、力不足。
相沢 旭(7着)余裕はあるのに、体が動かない。最終日の1走で何かつかめればいいが。
▽4 R
桜井宏樹(1着)熊無俊一さんがスタートを取ってくれたので、戦いやすくなった。展開も向きました。
熊無俊一(2着)出澤拓也君が外に車を振ったので、内を突くことも考えたが、桜井宏樹君が頑張っていたので、彼を追走することに。脚には余裕がなかった。
森村 優(3着)取りあえず桜井宏樹君のラインについて、流れでは切り替えも考えていた。一瞬、追い上げかけたが、戻って熊無俊一君を追って結果オーライだった。
▽5 R
高橋大輝(1着)宮西翼さんのラインが4車だったし、突っ張り先行しか考えていなかった。ラインで決められなかったのが悔しい。

決勝は前で自力勝負。
窪田陽介(2着)(コースがあいたのが)奇跡みたいなもの。決勝は吉田昌司君へ行く。
宮原貴之(4着)本当は内を締めたいけど、野崎修一さんを抜こうと外を踏んだ。全然伸びなくてね。
宮西 翼(5着)前に出ての勝負と思っていたが、突っ張られてしまい。力負けです。
▽6 R
門脇 翼(1着)5Rで大輝(高橋)が突っ張って逃げ切っていたから、バンクが軽いんだなと。早めにカマしていいこう思っていた。決勝は大輝の番手。実戦では初の番手戦ですね。
白川将太(2着)門脇翼君が強い。全然、タレなかった。僕は3コーナーまで余裕があったけど、最後は一杯に。決勝は秋田の若い子の好きに。
川越勇星(3着)ダメ、クソだったですね。門脇翼さんラインに飛びつく時にバックを踏む形になって、勢いを殺してしまった。
▽7 R
吉田昌司(1着)弥彦は直線が長いし、後ろになっても慌てずに仕掛けられた。自力で優勝を目指す。
能代谷元(3着)函館で落車してからよくなかったが、準決勝の走りはケガをしてからは一番の内容だった。決勝は単騎になるみたいだけど、自力で持ち味を出す。
 ※レース成績と合わせてご覧下さい。